

ひよこのお知らせ



子育ての息抜きに遊びに来ませんか

おもちゃ遊び、ボールプール、授乳・お昼寝スペース、保護者のための喫茶コーナーなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。
(運営:下田市社会福祉協議会 協力:しもだ子育て応援隊ぽぽ)

ひよこサロン

- 時間 午前10時から正午
- 入場無料(未就学児と保護者対象)

妊婦の方も歓迎
ぜひ遊びに来て下さい

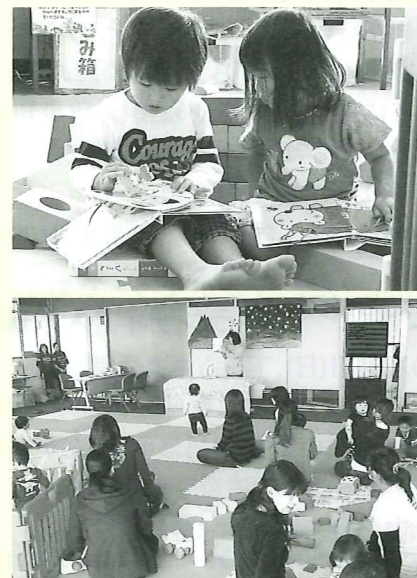
開催日	内容	会場
1月17日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと
1月22日(土)	遊・VIVA! ひよこルーム	みくらの里
2月7日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと
2月19日(土)	遊・VIVA! ひよこルーム	中央公民館
3月7日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと

※体調不良の方の入場は、ご遠慮頂く場合があります。

ひよこルーム(場所は上記のとおりです)

- 時間 午前10時から午後3時
- 遊・VIVA!入場料 大人・小人(2歳以上)一律100円
- ※下田市社会福祉協議会は遊・VIVA!を後援し、就学前の小さなお子様を対象にした「ひよこルーム」を遊・VIVA!内で開催しています。

ひよこサロン



第18回 いきいき下田 演芸大会開催

平成23年1月21日(金)／下田市民文化会館大ホール

毎年恒例の『いきいき下田演芸大会』は、大ホールが満席となり大盛況です。今回は、歌・踊り・寸劇など合計70組の出演が予定されていますので、みなさま当日は是非会場へ足をお運びください。



寄付者一覧 (平成22年9月～11月)

下田市社会福祉協議会へ寄付して下さったみなさまです。心あたまる寄付をありがとうございます。みなさまのお気持ちを大切に活かします。

- <現金> 大野俊子様・秋葉正廣様
- <物品預託> 岩田多作様(切手)
- 外岡ひで子様(手作りお手玉)
- マックスバリュ東海(株)伊豆下田支店様
- (介助ブレーキ付アルミ製車椅子1台)

マックスバリュ東海(株)様は社会貢献活動の一環として、店舗で回収したアルミ缶や牛乳パックのリサイクル活動の収益金と自社負担金で車椅子を購入し、県内の社会福祉協議会へ寄贈をしています。下田市社会福祉協議会も今回13台目の寄贈をしていただきました。

<順不同>

収集ボランティア活動者一覧 (平成22年9月～11月)

- <プラタブ寄付> 使用済みテレカ寄付 古切手 エコキャップ
- 千田真一郎様・梅内 淑様・齊藤容江様・外岡ひで子様
- 江幡文雄様・富井 佑様・鈴木文枝様
- 昭和湯様・下田ガス様・伊豆紙業様

<順不同>

暮らしの相談開催日程

【無料】

相談やサービスを提供する上で得た情報は、本人の同意なく第三者に提供しません。

福祉総合相談

- 月～金曜日(祝日を除)
- 時間 9:00～17:00
- 相談員 社協スタッフ
- 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話22-3294
- 福祉サービスや利用手続き、日常生活における心配ごと等を関係機関と連携して問題解決のお手伝いをします。

ボランティア相談

- 月～金曜日(祝日を除)
- 時間 9:00～17:00
- 相談員 社協スタッフ
- 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話22-3294
- ボランティアをしたい人、力を借りたい人、希望にあった活動のご案内をします。

介護相談

- 月～金曜日(祝日を除)
- 時間 9:00～17:00
- 相談員 社協スタッフ(介護支援専門員等)
- 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話22-3294

法律相談

- 毎月第1火曜日
- 時間 13:30～16:30
- 相談員 弁護士
- 申込先 下田市社会福祉協議会:電話22-3294
- ※完全予約制

心配ごと相談

- 毎月第2・4水曜日
- 時間 10:00～15:00
- 相談員 下田市民生委員児童委員
- 場所 下田市役所2階会議室
- (12月は第4水曜日を休みます)

※各々の相談において該当日が祝日の時は休みとなります。

災害が起きたら
たとえば・・・
・室内の片づけ・簡単な修理
・清掃作業・荷物の運搬
お手伝いします。
お問い合わせ
090-1727-0591
賀茂災害ボランティアコーディネートの会

わがまち下田に住み続けたい 社協だより



福祉教育

災害基礎研修会

下田市ボランティア連絡協議会

ふれあいサロン

第2回『遊・VIVA!村』の村まつり

おともだちつくる!ひよこのお知らせ

いきいき下田演芸大会

寄付のご報告

収集ボランティア活動者一覧

暮らしの相談開催日程

賀茂災害ボランティアコーディネートの会

ふだんのくらしのあわせ

今年も10月から「みんなの町をよくするしくみ」のスローガンのもと、赤い羽根募金を実施しています。募金活動初日の10月1日に街頭募金を行い、みなさまから46,471円の募金協力をいただきました。ありがとうございます。

福祉教育

下田市社協では学校での福祉教育コーディネートをしています。
11月24日の白浜小学校の様子をご紹介します。



1・2年生“手話って何だろう” 5年生“聞こえない生活と手話について”

講師 手話サークルあじさい会

聴覚に障害がある藤井さんと手話サークルの方から簡単な手話のあいさつや物の名前を教わりました。ジェスチャーと手話の違いについて考え、手話は聞こえない人にとって大切な言葉だということを知りました。



3・4年生“点字について”

講師 点字サークルあけぼの会

点字の仕組みと日常で使っている文字との表記方法の違いを教わった後、点字器を使って自分の名前と学校名を打ってみました。ぽこぽこした点の配列の少しの違いで全く違う文字になることに注意しながら、慎重に自分の名刺を仕上げました。



6年生“車いすについて”

講師 久保田 勝（社協職員）

“車いすの生活について”

講師 佐々木大志郎さん

体育館にマットで段差を作り、車いすを押す、押してもらい、自分で動かす経験を通し、段差が大きな障害になることを学びました。

佐々木さんは脳性まひにより手足のコントロールが難しいのですが、運転免許を取得したこと、仕事の事、趣味のことなどを話し、生徒たちは佐々木さんの行動力と前向きな姿勢に驚いていました。また自分の特徴に合わせて工夫を凝らした道具を紹介して、「できないことも工夫や人の手を借りればできる。みんなには困っている人に手を貸してあげられるやさしい人になってほしい」と語りました。

災害基礎研修会

11月21日(土)、下田市民文化会館において「平成22年度専門職に求められる災害基礎研修会」を開催しました。研修会には賀茂地区から、福祉保健医療の専門職、災害ボランティアコーディネーター(VC)養成講座修了生あわせて約40名が参加しました。

＜当日のプログラム＞

・研修Ⅰ「減災」へ取り組みについて
(講師) 賀茂危機管理局

・研修Ⅱ「市町災害ボランティア本部」について
(講師) NPO法人
賀茂災害ボランティアコーディネートの会

・意見交換

福祉保健医療の専門職と災害VCとの協働を考える

福祉保健医療サービスが被災後も円滑に提供されることは、災害を考えるうえで最も重要なテーマです。研修会では、大規模災害が起こる前の減災について賀茂危機管理局の望月副局長からお話をいただきました。また、後段ではNPO法人賀茂災害ボランティアコーディネートの会が被災後の復興支援のカギを握る災害ボランティア活動の説明を行いました。災害への取り組みは、地域全体の防災力を高めることが重要で、そのためには地域で暮らすすべての住民が互いの立場を理解し、共に取り組みについて考えることが重要です。



下田市ボランティア連絡協議会

●10/19(火) 防災教育研修／東京消防庁本所都民防災教育センター

11月19日(火)、東京消防庁本所都民防災教育センター(東京都江東区)にて研修を行い、下田市ボランティア連絡協議会会員47名が参加しました。模擬災害を体験しながら、もしもの時の防災行動力を身につけることが目的です。災害に強い街づくりを目指し、防災知識・技術および行動力をより一層高めるため、インストラクターから消火の方法・煙からの逃げ方・地震の揺れ・応急手当の指導を受けました。

＜体験コース＞ 1.防災シアター 2.地震体験(震度7まで) 3.消火体験 4.煙体験 5.応急手当体験

●10/31(日) 「さがそう・であおう・あなたにあったボランティア」ボランティア入門講座開催

10月31日(日)、下田市中心公民館においてボランティア入門講座を開催しました。ボランティア活動に興味のある方へ活動を紹介し、参加へのきっかけづくりを目的としています。当日は市民5名が参加し、講義「活動の心構え」と静岡県福祉レクリエーション連盟下田支部の車椅子ダンスを体験、理解を深めました。

＜ボランティア活動の心構え＞

- ①できることから始めよう。 ②相手の立場にたって行動しよう。
- ③無理せずゆつくりはじめよう。そして長く続けよう。 ④約束は必ず守ろう。
- ⑤活動にけじめをつけよう。 ⑥活動を点検し、振り返ろう。
- ⑦活動を通して学ぼう。 ⑧安全に配慮しよう。
- ⑨家族や周囲の理解を得よう。 ⑩秘密を守ろう。



ふれあいサロンに参加してみませんか

下田小学校区安全会議・下田市女性の会が開催協力

下田市総合福祉会館において、ふれあいサロンが開催されており、参加者を募集しています。このサロンは地域にお住まいの方はもちろん、各地区で取組まれているサロンやふれあい食事会の参加者の交流の場、情報交換の場としても期待されています。今年度は月に1回開催し、参加者の募集を行っています。

＜ふれあいサロンの様子＞ 10月30日(土)、ふれあいサロンを開催しました。当日は、白浜在住のフルート奏者高地紗恵子(こうち さえこ)さんをお招きし、フルート演奏を楽しみました。高地さんは武蔵野音楽大学フルート専攻を卒業。卒業後は、ホテルや美術館等で演奏活動を続けられてきました。この日は「赤とんぼ」や「もみじ」、「川の流れるように」など、懐かしくまた秋らしい曲を披露していただき、参加者と一緒に楽しくする良い一日となりました。



■下田市総合福祉会館 ふれあいサロン予定表

H22.12/26(日) 午前10時より 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室
H23. 1/30(日) 午前10時より 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室
H23. 2/27(日) 午前10時より 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室
(※開催時間・場所については、変更になる場合もあります)
＜問合せ＞ 下田市社会福祉協議会 地域福祉係
電話:22-3294



第2回『遊・VIVA!村』の村まつり

[主催:遊・VIVA!ネットワーク 協賛:下田市、下田市社会福祉協議会]

11月13日(土)、下田小学校体育館が『遊・VIVA!村』に大変身、昨年に引き続き「大きなお店屋さんごっこ」を楽しみました。村の中には手作り花屋さん、フェルトケーキ屋さん、おめん屋さんなど約20店からなる商店街、お店の他に役場、銀行、保育園、保健所、ハローワークがあり、さながら実際の街のようです。入村した小学生たちは遊・VIVA!村立ハローワークでお店番や保育士などのアルバイトを探して働き、自分で稼いだ擬似通貨『ビバ(VIVA)』で思い思いに遊んだり買い物を楽しんだり、とても賑やかな1日になりました。当日は小学生を中心に約400人が集う大盛況、小学生アルバイトが参加者にアンケート調査で感想を集めていますので、次回はどのような企画が飛び出すのか楽しみです。

